

時期	1年B巡	単元	実習	教科名	工作（ブレーキ）	
科目	工作	教科書等 持参品	3級自動車シャシ		発行日	2023.4.1
			基礎自動車整備作業			
総時限	16時限		実習ノート		教科担当	三浦
必要時限	16時限					

指導教員の実務経験

該当

非該当

自動車本体を機械的に修理する整備経験がある教員により工作技術を指導する。

教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

- ① 工作工具の正しい取り扱いが出来る。
- ② 正確にものづくりが出来る。

授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

- ① 金属加工の基礎が出来る。
- ② 品物を工夫をして作れるようになる。
- ③ 工作機械を安全に使用出来るようになる。

学習評価（期末試験での主な試験項目）

- 1) 履修試験での学習評価 実技 100点にて評価する。
整備科、SPM科 60点以上で合格、工学科 70点以上で合格。
- 2) 出題試験項目
 - ① ピストンカップ外し 作品提出。
 - ② ブレーキドラム外し 作品提出。

準備学習

事前に次回の授業内容範囲を予習して、実習ノートを読んでおき、授業内容や質問事項等を学習する。
実習ノートをもとにテキストを用い、自動車各部の構成装置の名称、役割、目的を事前に調べてまとめておく。

